

質疑 あれこれ

12月議会に上程された議案の中から主な
質疑を要約してお知らせします。

◆総務建設産業委員会◆

問 パスポート事務を行っている近隣町村数と基金60万円の根拠は。

答 県内で22市町村。金額については実績や他町村の状況を踏まえて決定した。



「栄盛の滝」に小水力発電装置
(宮地小学校)

問 県単小水力発電推進モデル事業の内容は。

答 らせん式で水路のなかに設置する10Wタイプ1カ所と、落差を利用した縦型(低落差発電)、出力200Wのタイプの2カ所の2種類。農業用施設の安全の用に供する街灯への電力供給や小学生の学習の機会として、県のモデル事業として実施する。

問 耕作放棄地対策の現状は。

答 現状では約3町3反の農地が放棄地となっており、耕作放棄地対策協議会で協議する中進んでいる。ふれあい街道沿いについては、観光面や有害鳥獣対策も含めて整備していきたい。



マーキングされた樹木

問 道の駅整備事業工事請負費の内容は。

答 アプローチの屋根や飲食棟の増設等、道の駅を快適に利用して頂くために総合的に判断して、利便性の向上を図るための工事である。

問 ふれあい街道の整備状況は。

答 地元立ち会いのもと調査し、交通に支障のある個所にマーキングした。所有者の了解を得るなか、今年度、予算の範囲内で

除伐を行い、来年度以降も継続して施工していきたい。

問 コミュニティバスの新たな運行への取り組み状況は。

答 養老鉄道への乗り継ぎなどを考慮した時刻表や、停留所の確保などの検討もあり、調整が必要だが、住民の方に啓発するなか、24年2月には運行していきたい。

問 有害鳥獣対策の状況は。

答 有害鳥獣被害対策協議会を平成22年4月に発足し、アンケートをとるなどして、檻おろりの購入や緩衝地帯を設けるなどしてきたが、今年度は、侵入防止柵を約2500m施工予定である。